学校番号	３０３６

令和５年度　国語科

教科	国 語	科目	古典Ｂ （文理学科理科）	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	「精選古典Ｂ 古文編」「精選古典Ｂ 漢文編」　（東京書籍）						
副教材等	「プレミアムカラー国語便覧」（数研出版）・「新精選古典文法　改訂版」（東京書籍）・「重要な句法と語彙を学ぶ　精選漢文」（尚文出版）・「読んで見て覚える重要古文単語３１５」（桐原書店）・「３ステップオリジナル問題集　大学入試共通テスト対策新装版　錬成古典（古文・漢文）」（尚文出版）・「共通テスト分野別対策ベーシックマスター国語　古文・漢文」（Ｚ会）・「総合版共通テスト＋センター試験　国語過去問題　平成 30 年～令和 4 年＋プレ」（尚文出版）・「ダブルマスター古典文法＋漢文句形準拠ノート」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・古典を読む能力を養うことを通じて、ものの見方、感じ方、考え方を広め、人生を豊かにする態度を育てます。
・3 年生では、いっそうの文法知識、古語、漢語の語彙の強化を目指し、古典読解の習熟を目指します。辞書を引き、予･復習に時間をかけて、副教材を有効活用しながら、力をつけて下さい。
・古文では、人物関係の把握を主軸に読解を進め、文法では、助動詞と助詞、および敬語に注目した学習を進めます。語彙の領域では、用言を中心に、名詞、副詞、連体詞にも注目します。
・漢文では、文脈把握に重点を置いた学習を進めます。頻出句法をマスターし、語彙力も強化して、漢文を読解する力を養います。
・学力の向上には、まず授業を大切にする姿勢が大事です。3 年次は、1,2 年次より古典の単位数が増えますので、相当な学習時間が保証されます。これをチャンスと捉え、古典に親しんで下さい。
・小テストは事前にしっかり学習して臨みましょう。間違えた箇所を丁寧に見直し、克服して下さい。
・提出物は期限を守って提出し、楷書体で丁寧に書きましょう。
・受け身の姿勢ではなく「読む」「書く」「話す」等のアクティブな活動を重視した授業を行います。
・定期考査は学習計画を立てて臨んで下さい。

2　学習の到達目標

・優れた古典の文章を通して、作品の背景知識や我が国の伝統と文化に対する理解を深める。
・構成や構文に留意し、語句の意味を的確に捉えて、文章の内容を理解する。
・古文においては、主体判定・５Ｗ１Ｈを押さえつつ、登場人物や筆者の心理を読み解く。
・漢文では、比喩や寓話を的確に読み取り、また、字義と句法をしっかりと理解する。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b：読む能力	c：知識・理解
観点の趣旨	授業に積極的に取り組み、古文・漢文について自ら学ぶ意欲がある。	・古典作品に表れた主張・心情を読み取り、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすることができる。	・古典の理解に必要な音声、文法、表記、語句、語彙、漢字などを理解し、知識を身につけている。
評価方法	・行動の観察 ・提出物の点検(ワークシート等)	・記述の確認及び分析（ワークシート・原稿用紙等） ・小テスト ・定期考査	・記述の確認及び分析（ワークシート・原稿用紙等） ・小テスト ・定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点 a	b	c	単元(題材)の評価規準	評価方法
前期 中間考査まで	古文編 日記1 日記2 物語2	『蜻蛉日記』 「なげきつつひとり寝る夜」 （P74～） 『大鏡』 「道長、伊周の競射」（P91～）	○	○	○	a:音読による、語感・文体の習得への積極性 b：脚注参照による本文内容や背景知識の理解・口語訳 c：重要語・句法・文法等の理解	定期考査 小テスト 課題　等
	漢文編 史記2	荊軻伝 「風蕭蕭兮易水寒」（P108～） 「図窮匕首見」（P112～）	○	○	○	a:音読による、語感・文体の習得への積極性 b：脚注参照による本文内容や背景知識の理解・口語訳 c：重要語・句法・文法等の理解	定期考査 小テスト 課題　等
前期 期末考査まで	古文編 物語3 評論1 評論	『源氏物語（二）』 「車争ひ」」（葵）（P174～） 『無名草子』 「清少納言」（P222～）	○	○	○	a:音読による、語感・文体の習得への積極性 b: 授業の教材解説に対する理解 c: 本文・口語訳書写や提出課題の正確さや丁寧さ	定期考査 小テスト 課題　等

	漢文編 史記2 小説2 文1	三国志の世界 「赤壁之戦」（十八史略） （P86～） 李白と杜甫 「早発白帝城」李白（P99） 「登高」杜甫（P105）	○	○	○	a:音読による、語感・文体の習得への積極性 b: 授業の教材解説に対する理解 c: 本文・口語訳書写や提出課題の正確さや丁寧さ	定期考査 小テスト 課題 等
後期 中間考査まで	古文編 物語3 評論1 評論2	『源氏物語（二）』 「須磨の秋」（須磨） （P178～） 『無名抄』 「おもて歌のこと」（P202～）	○	○	○	a:音読による、語感・文体の習得への積極性 b: 授業の教材解説に対する理解 c: 本文・口語訳書写や提出課題の正確さや丁寧さ	定期考査 小テスト 課題 等
後期 中間考査まで	漢文編 思想2 小説2	諸子百家 「小国寡民」（老子） （P154～） 「侵官之害」（韓非子） （P158～） 小説-二編 「桃花源記」（陶潜） （P140～）	○	○	○	a:音読による、語感・文体の習得への積極性 b: 授業の教材解説に対する理解 c: 本文・口語訳書写や提出課題の正確さや丁寧さ	定期考査 小テスト 課題 等
後期 期末考査まで		講座別授業	○	○	○	a:音読による、語感・文体の習得への積極性 b: 授業の教材解説に対する理解 c: 本文・口語訳書写や提出課題の正確さや丁寧さ	課題 等

※ 表中の観点について

a:関心・意欲・態度　　b:読む能力　　c:知識・理解

※ 年間指導計画作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において、特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

・生徒の学習達成度により、予定を変更する可能性がある。